

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 経験者が語る「男性の育児休業取得」のススメ

団体名 さんか・クラブ

項目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	○	市内6か所とウィルあいちにチラシを配置。児童課へは別途案内。子育て関連NPO法人3か所、ファミリーフレンドリー企業8か所へ案内。近隣の男女共同参画を推進する方々へも案内した。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	△	当日、台風がせまってきたこともあり参加者は少なかった。ただし、一組参加してくださったご家族が後に取得されたことはよかった。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	△	まだまだ育休を男性が取るということは労働条件の整った大きな企業でしかできないという意見を聞いた。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	予算内に実施できた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	各自忙しい中で役割分担をしっかりとし、責任を持って遂行できた。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	△	子育てを終えた世代の人が「自分の会社であればどうやって導入できるか」を考えてみると感想にだけいたけたことは良い面
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	△	難しかった。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	△	告知の面で市の補助事業であることから信頼を得てすすめられた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	クラブの一人一人がよく学んでいることから、今何を伝えるべきかをしっかり把握できている。その中でこの市に必要なことを選択していきたい。
	・自己資金の確保に努めていますか	—	今までに蓄えたものがあり、それをまずは上手く使うことを考えている。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	○	内容をふまえた上で、託児をやめ家族で参加できるように会場を工夫した。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	△	参加者をもう少し集めたかった。まだまだ少ないロールモデルとの出会いの場を作れたことは良かった。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった —わからない 又は該当しない